

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

副腎腫瘍に対する副腎摘除術の周術期成績および術後臨床経過に関する後ろ向き観察研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2010 年 1 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日に昭和医科大学病院泌尿器科で副腎摘除術の手術を行った患者さん

2. 研究目的・方法

本研究は、当院で副腎の腫瘍に対して手術を受けられた患者さんの診療情報を用いて、手術の経過やその後の体調の変化について調べることを目的としています。

副腎の腫瘍には、血圧やホルモンに影響を及ぼすものや、特に症状のないものなど、さまざまな種類があります。それぞれの病気によって手術の前後の状態や治療の経過が異なるため、それらをまとめて調べることで、今後の診療の改善に役立てたいと考えています。

本研究では、新たに検査や治療を行うことはなく、すでに診療の中で得られている情報（年齢、性別、身長、体重、血液検査の結果、画像検査の結果、手術の内容、手術後の経過など）を使用します。

研究の対象となるのは、過去に当院で副腎の腫瘍に対する手術を受けられた患者さんです。これらの情報は個人が特定されないように整理したうえで分析を行います。

この研究により、同じような病気の患者さんに対するよりよい治療方法や管理方法の検討につながる事が期待されます。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、新たに採取する試料はなく、診療の中ですでに得られている情報のみを使用します。

具体的には、年齢、性別、身長、体重、病歴、服用している薬の内容、血圧、血液検査の結果、尿検査の結果、画像検査の結果、診断名、腫瘍の大きさ、手術の方法、手術時間、出血量、輸血の有無、手術中および手術後の合併症、集中治療室での管理の有無、入院期間、再入院の有無、再手術の有無、手術

後の血圧や血液検査の変化、ホルモンに関連する検査の結果、手術後の薬物治療の内容およびその期間に関する情報を収集します。

これらの情報は、診療録から取得し、個人が特定されないように整理したうえで解析を行います。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者	昭和医科大学医学部泌尿器科学講座	教授	氏名	押野見 和彦
研究分担者	昭和医科大学医学部泌尿器科学講座	准教授	氏名	永田 将一
	昭和医科大学医学部泌尿器科学講座	講師	氏名	中神 義弘
	昭和医科大学医学部泌尿器科学講座	講師	氏名	山岸 元基
	昭和医科大学医学部泌尿器科学講座	助教	氏名	菊名 航太

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学医学部泌尿器科学講座	氏名：押野見 和彦
住所：東京都品川区旗の台 1-5-8	電話番号：03-3784-8560